

第2部 わたしの地区の未来ビジョン【101 ページ以降】

1. 第2部の概要

本プランの基本理念である「地域でささえあい 誰もが自分らしく暮らせるまちだ」を実現するために、地区別懇談会や地区ミーティングを経て策定した、地区ごとの「わたしの地区の未来ビジョン」を掲載しています。

2. 第2部の構成

各地区共通で以下の構成となっています。

(1)地区で活躍する地域団体の主な取組

地区協議会が支援する様々な地域団体が地域課題の解決に向けて取り組んでいる内容について紹介しています。

(2)地区別懇談会(2022年度)

地区別懇談会で話し合われた、地区で活躍する地域団体の主な活動内容とその活動を始めた思い、未来に向けた「ワクワク」とその実現に向けてできることについて紹介しています。

(3)地区ミーティングで生まれた新たなプロジェクト

地区別懇談会で出た意見の具現化のために話し合われて生まれたプロジェクトについて紹介しています。

(4)相談機関、居場所、福祉施設等の地区資源マップ

相談機関や居場所及び福祉施設等について、施設等の所在地を元に資源マップとしてまとめたものを紹介しています。

3. 前半期の主な取組と成果

多様な主体が参加する地域のネットワークである地区協議会が様々な事業に取り組んだほか、地域で生まれたプロジェクトに対して地区協議会が支援に取り組むことも定着してきました。このほかにも、「魅力あるまち」をテーマとして自由にアイデアを出し合う対話イベントを東京都と共催で実施したほか、地域コミュニティ研究の地区別経過報告会を活用して、参加者による対話を行いました。これらの結果、地域課題解決のための取組が目標を上回って生まれました。

<地区協議会・地区別懇談会・「寄り合い-The YORIAI-」から生まれた課題解決プロジェクトの実施件数>

年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
目標	55	60	65	70
実績	81	91	76	82

4. 第2部の課題

地域の多様な主体が参加するネットワークである地区協議会を中心に、各地区で新たなプロジェクトの実現や、実現した取組が継続できるよう支援を行う必要があります。

<根拠>

・「町田市における地域コミュニティの未来に関する共同研究」で行った市民アンケート調査や地域活動団体アンケート調査の結果によると、プロジェクトを継続するための資金や情報、場所の支援が求められています。また、最終報告書では、地域のプラットフォームである地区協議会の重要性が示されている。